

<参考資料>

看護系大学の教育等に関する実態調査

【記入例と注意事項】

大学名

設置主体

回答窓口（お名前）

コメント [k1]: 担当者名を記入

所属

コメント [k2]: 担当責任者が事務の場合には、教務とか学務とかのご担当部署を記入

1. 大学の看護系の学部学科についてお伺いします

1) 貴大学の看護系の学部が2012年度において卒業生を出しましたか

コメント [k3]: 卒業生を出した翌年から完成年次を迎えたものとする。

出している 出していない

2) 看護系学部学科の編入制度

※ここでの編入制度とは学士編入・短期大学からの編入など学年の中途からの入学をさします。

ある ない

3) 2012年度（2012年5月末日時点）における看護系学部もしくは学科に所属する**全教員数（附属研究機関も含む）**について、以下の表に人数をご記入下さい。

注1: その他の定義は、教務補佐員等を指し、授業単位の非常勤講師、実習補助者などは含まない。

注2: 「それ以外の教員」とは、看護教員（看護師免許を有する教員）以外の教員のこと。

例えば、基礎医学や英語、体育等の教養科目や基礎科目を担当の教員のこと。

注3: 看護教員とは看護師、助産師、保健師のいずれかの免許を取得している教員のこと。

注4: 0人の場合は0を入力して下さい。

注5: 未充足数とは、募集しているにもかかわらず、適任者を得られていない人数。

	看護教員	それ以外の教員
教授	12 人	3 人
准教授	9 人	2 人
講師	1 人	0 人
助教	7 人	1 人
助手	0 人	0 人
その他	0 人	0 人
合計	29 人	6 人
未充足数	2 人	0 人

コメント [k4]: 合計数は35人です。

4) 2012年度(2012年5月末日時点)における看護系学部もしくは学科に所属する看護教員(附属研究機関も含む)の年齢構成の各人数をご入力下さい。

年齢構成	人数
29歳以下	2人
30～34	3人
35～39	3人
40～44	5人
45～49	5人
50～54	8人
55～59	9人
60～64	2人
65歳以上	0人
合計	35人

コメント [k5]: 合計数は35人です。

5) 2012年度(2012年5月末日時点)における看護系学部もしくは学科に所属する看護教員(附属研究機関も含む)の最終修得学位名称の人数をご入力下さい。

学位名称	学士	修士	博士	合計
看護学	0人	5人	2人	7人
保健学	0人	2人	10人	12人
医学	0人	0人	7人	7人
教育学	1人	0人	1人	2人
学術	0人	0人	2人	2人
上記以外	0人	0人	3人	3人
学位なし	0人	0人	0人	2人
合計	1人	7人	25人	35人

コメント [k6]: 合計数は35人です。

***教員一人あたりひとつの学位でご記入ください。その際、最後に取得した学位を記入してください。看護学以外の別の学位も持っているときは、看護学を優先してご記入ください。**

***3) ~5)の右下の合計値内の数が一致しているかをご確認ください。**

2. 看護系大学院についてお伺いします

1) 看護系大学院がありますか

ある ない

以下2)～3)の質問は、「看護系大学院がある」と回答した大学のみ回答

2) 2012年度において修了生を出しているかどうかについて、お聞きします。

(1) 看護系の修士課程または博士前期課程

修了生を出している（完成年次を迎えた） 修了生を出していない

コメント [k7]: 「完成年次を迎えた」とは修了生を出した、あるいは出す予定の年度の翌年次以降のこと。

(2) 看護系の博士後期課程

修了生を出している（完成年次を迎えた） 修了生を出していない 開設していない

コメント [k8]: 修了生を出す予定年度の次年度以降であれば、「修了精を出している（完成年次を迎えた）」としてください。

3) 看護系大学院の2012年度開講状況について、各項目にあてはまるものを1つお選び下さい。

(1) 看護系大学院の開講状況

平日昼間開講のみ 平日夜間・土日開講のみ 左記両方を開講

注1：夜間開講の定義は「18時から開講」すること。

(2) 科目等履修制度の設置

設置している 設置していない

4) 2012年度（2012年5月末日時点）における看護学系大学院に所属する全教員数（附属研究機関も含む）について、以下の表に人数をご記入下さい。

注1：その他の定義は、教務補佐員等を指し、授業単位の非常勤講師、実習補助者などは含まない。

注2：「それ以外の教員」とは、看護教員（看護師免許を有する教員）以外の教員のこと。

注3：看護教員とは看護師、助産師、保健師のいずれかの免許を取得している教員のこと。

注4：0人の場合は0を入力して下さい。

	看護教員	それ以外の教員
教授	6人	2人
准教授	5人	1人
講師	0人	0人
助教	0人	0人
助手	0人	0人
その他	0人	0人
合計	11人	3人

3. 2012 年度(2012 年 5 月末日時点)における全在生数について、以下の表に人数をご記入下さい。

		人数	
		男	女
学部生		25 人	330 人
	上記のうち編入学生	2 人	8 人
修士課程または博士前期課程院生		2 人	30 人
	上記のうち専門看護師課程	1 人	8 人
博士後期課程院生		0 人	20 人

コメント [39]: 専門看護師課程として区分されている学生数です。区分のない場合は、0としてください。

4. 2012 年度における看護系学部、学科の入学状況(2012 年 4 月入学生)について、以下の表の項目ごとに人数をご記入下さい。

	定員数		人数(人)	
			男	女
学部生	80 人	志願者数	20 人	244 人
		入学者数	2 人	80 人
修士課程	15 人	志願者数	1 人	20 人
		入学者数	0 人	15 人
	上記のうち専門看護師課程	志願者数	0 人	5 人
		入学者数	0 人	4 人
博士後期課程	5 人	志願者数	2 人	5 人
		入学者数	0 人	3 人

コメント [310]: 専門看護師課程として区分されている学生数です。区分のない場合は0としてください。

5. 2012 年度における卒業生・修了生の数を以下の表にご記入下さい。

また、回答時点で把握している 2012 年度卒業・修了生の取得した、または既取得免許の状況についても、以下の表に記入して下さい。

注: 博士後期課程修了とは、修了要件を満たし学位論文の審査に合格し博士の学位を取得した者、満期修了退学は含まない。

		卒業生・修了生	卒業時取得・既取得免許(人数)			
			看護師	保健師	助産師	養護教諭 1 種
学部卒業生		82 人	81 人	78 人	0 人	0 人
	上記のうち編入学生	6 人	6 人	6 人	0 人	0 人
修士課程修了		16 人	16 人	3 人	2 人	0 人
	上記のうち専門看護師課程	5 人				
博士後期課程修了		3 人				
論文博士号取得		3 人				

コメント [311]: 専門看護師課程として区分されている学生数です。区分のない場合は0としてください。

6. 2012年度における卒業・修了生（2013年3月卒業生・修了生）の卒業・修了時点での就職または進学状況について、伺います。就職者、進学者の総数およびその内訳を以下の表に記入して下さい。

就職先・進学先別	学部卒業生	修士修了生		博士後期課程 修了生		
		うち	専門看護師 課程			
就職者 内訳	病院	70人	8人	4人	0人	
	診療所	3人	0人	0人	0人	
	福祉関係施設	0人	0人	0人	0人	
	訪問看護ステーション	2人	1人	1人	0人	
	保健所・市町村・健診センター	3人	0人	0人	0人	
	企業	0人	0人	0人	0人	
	学校	0人	0人	0人	0人	
	大学・短大・研究機関等	0人	4人	0人	0人	
	専修・各種学校	0人	0人	0人	0人	
	その他	0人	0人	0人	0人	
	進学者 内訳	国内の 大学院	看護系	2人	3人	0人
		看護系以外	0人	0人	0人	0人
助産師課程(専攻科、別科、専修学校、等)		2人	0人	0人	1人	
国内の他学部		0人	0人	0人	0人	
海外留学		0人	0人	0人	0人	
その他		0人	0人	0人	0人	

コメント [312]: 専門看護師課程として区分されている学生数です。区分のない場合は0としてください。

7. 2012年度における貴大学の看護系の学部、学科、大学院に所属する教員（医療系の資格をもたない人も含む）の研究活動について伺います。研究代表者になっているものについて以下の表に、申請数・採択数・および合計金額をご記入下さい。共同研究者、分担研究者は除きます。

注1：外国政府などによる外貨での実績は、円換算して表記。

注2：申請年度が2012年、採択結果は2013年度のものをご記入下さい。研究代表者として新規に申請したもののみご記入下さい。

コメント [j13]: 申請件数は2012年に研究代表者として申請したのもの。それらのうちで、2013年度に採択が決定した数を採択件数としてご記入ください

研究活動	新規件数（研究代表者）		継続件数	合計金額 (千円)	
	申請件数	採択件数			
文部科学省	基盤研究（A）	1件	0件	0件	45,000千円
	基盤研究（B）	4件	2件	1件	12,000千円
	基盤研究（C）	10件	6件	2件	11,000千円
科学研究費補助金	挑戦的萌芽的研究	2件	1件	0件	4,500千円
	奨励研究	4件	3件	2件	5,500千円
	若手研究	6件	4件	1件	3,500千円
	特別推進研究	0件	0件	0件	0千円
	その他	1件	1件	0件	1200千円
厚生労働科学研究費補助金	2件	1件	1件	15,000千円	
財団等の研究助成による研究	13件	5件	2件	2,000千円	
企業等による教育研究奨励費	6件	2件	1件	1,500千円	
企業等による受託研究費	5件	5件	2件	3,000千円	
その他	3件	2件	2件	1,500千円	

8. 2012年度において看護系の学部、学科が主催して実施した公開講座について件数、総延べ参加人数をご記入下さい。

注：0件および0人の場合は0を入力して下さい。

主な対象者	参加費用	件数	総延べ参加人数
一般市民	無料	12件	560人
	有料	5件	320人
看護職者	無料	7件	320人
	有料	3件	120人
その他	無料	2件	100人
	有料	0件	0人

9. 2012年度における貴大学の看護系の学部、学科、大学院に所属する教員（医療系の資格をもたない人も含む）の実践現場への貢献について伺います。

注1：同一テーマもしくは同一委員会・審議会の委嘱については期間中数回会議等に参加しても、1件として数えて下さい。

	病院	保健所、訪問看護ステーション等	職能団体	行政 (国、地方自治体)	教育研究機関	企業	その他
共同研究	23件	5件	13件	5件	12件	2件	0件
講師派遣	56件	15件	24件	12件	24件	5件	1件
その他 (各種委嘱委員等)	23件	11件	10件	16件	8件	7件	2件

10. 貴大学における、看護関連の附属研究・研修機関について伺います。

1) 附属研究・研修機関の有無

ある	ない
----	----

2) 「ある」とお答えになった場合は、組織、活動内容等をお答え下さい。

(1) 組織

注1：2012年5月末日時点の人数を入力して下さい。

注2：0の場合は0を入力して下さい。

教員	2人
研究員	3人
職員	2人
その他	0人

(2) 財政基盤（複数選択可）

大学の予算内	国・自治体の助成	民間の助成	その他（ ）
--------	----------	-------	--------

(3)活動内容（複数選択可）

市民向けの生涯学習・健康教育 教員や研究員による看護実践の提供 講師の派遣 その他（	国際交流 看護職のための継続教育 認定看護師教育課程 ）	共同研究
---	---------------------------------------	------

11. 2012年度における貴大学看護系の学部、学科、大学院の国際交流の状況について伺います。

1)国際交流協定校・施設（姉妹校を含む）がありますか。

ある ない

2) 看護系の学部、学科、大学院国際交流協定校・施設がある場合には、下表1～10までの国名別に件数をご記入下さい。また、1～10以外の国で国際交流協定校・施設がある場合は、その他欄に国名を記入し、件数をご記入下さい。

	国名	件数（件）
1	アメリカ合衆国	1件
2	カナダ	件
3	中国	1件
4	韓国	件
5	タイ	件
6	フィリピン	件
7	イギリス	件
8	フィンランド	件
9	スウェーデン	件
10	オーストラリア	件
11	その他1（国名記載）	件
12	その他2（国名記載）	件
13	その他3（国名記載）	件
14	その他4（国名記載）	件
15	その他5（国名記載）	件
16	その他6（国名記載）	件
17	その他7（国名記載）	件
18	その他8（国名記載）	件
19	その他9（国名記載）	件
20	その他10（国名記載）	件

3) 看護系の学部、学科、大学院の在学生の留学先（単位取得できるものとする）について下表1～10までの国名別に人数と、そのうち公費の補助があった人数をご記入下さい。また、1～10以外の国で在学生の留学先がある場合は、その他欄に国名を記入し、人数をご回答下さい。

コメント [CPUHS14]: 単位取得できない
海外渡航は含まない

	国名	人数	そのうち 公費補助あり
1	アメリカ合衆国	3人	人
2	カナダ	人	人
3	中国	1人	1人
4	韓国	人	人
5	タイ	人	人
6	フィリピン	人	人
7	イギリス	人	人
8	フィンランド	人	人
9	スウェーデン	人	人
10	オーストラリア	人	人
11	その他1（国名記載）	人	人
12	その他2（国名記載）	人	人
13	その他3（国名記載）	人	人
14	その他4（国名記載）	人	人
15	その他5（国名記載）	人	人
16	その他6（国名記載）	人	人
17	その他7（国名記載）	人	人
18	その他8（国名記載）	人	人
19	その他9（国名記載）	人	人
20	その他10（国名記載）	人	人

4) 看護系の学部、学科、大学院の留学生の受け入れについて下表1～6までの国名別に人数と、そのうち公費の補助があった人数をご記入下さい。また、1～6以外の国で留学生の受け入れがある場合は、その他欄に国名を記入し、人数をご回答下さい。

	国名	人数	そのうち 公費補助あり
1	中国	1人	1人
2	韓国	人	人
3	タイ	人	人
4	フィリピン	人	人
5	インドネシア	人	人
6	シンガポール	人	人
7	その他1（国名記載） モンゴル	1人	人
8	その他2（国名記載） ガーナ	1人	1人
9	その他3（国名記載）	人	人
10	その他4（国名記載）	人	人
11	その他5（国名記載）	人	人
12	その他6（国名記載）	人	人
13	その他7（国名記載）	人	人
14	その他8（国名記載）	人	人
15	その他9（国名記載）	人	人
16	その他10（国名記載）	人	人
17	その他11（国名記載）	人	人
18	その他12（国名記載）	人	人
19	その他13（国名記載）	人	人
20	その他14（国名記載）	人	人

コメント [CPUHS15]: 国名を正確に記入
すること

看護系大学の教育等に関する実態調査

- 5) 看護系の学部、学科、大学院に所属する教員（医療系の資格をもたない人も含む）の短期海外派遣（6ヶ月未満）について下表1～10までの国名別に人数と、そのうち公費の補助があった人数をご記入下さい。また、1～10以外の国で看護教員の短期海外派遣がある場合は、その他欄に国名を記入し、人数をご回答下さい。

	国名	人数	そのうち 公費補助あり
1	アメリカ合衆国	人	人
2	カナダ	人	人
3	中国	人	人
4	韓国	人	人
5	タイ	人	人
6	フィリピン	人	人
7	イギリス	人	人
8	フィンランド	人	人
9	スウェーデン	人	人
10	オーストラリア	人	人
11	その他1（国名記載）香港	6人	6人
12	その他2（国名記載）	人	人
13	その他3（国名記載）	人	人
14	その他4（国名記載）	人	人
15	その他5（国名記載）	人	人
16	その他6（国名記載）	人	人
17	その他7（国名記載）	人	人
18	その他8（国名記載）	人	人
19	その他9（国名記載）	人	人
20	その他10（国名記載）	人	人

- 6) 看護系の学部、学科、大学院に所属する教員（医療系の資格をもたない人も含む）長期海外派遣（6ヶ月以上）について下表1～10までの国名別に人数と、そのうち公費の補助があった人数をご記入下さい。また、1～10以外の国で看護教員の長期海外派遣がある場合は、その他欄に国名を記入し、人数をご回答下さい。

	国名	人数	内、公費補助あり
1	アメリカ合衆国	人	人
2	カナダ	人	人
3	中国	人	人
4	韓国	人	人
5	タイ	人	人
6	フィリピン	人	人
7	イギリス	人	人
8	フィンランド	人	人
9	スウェーデン	人	人
10	オーストラリア	人	人
11	その他1（国名記載）	人	人
12	その他2（国名記載）	人	人
13	その他3（国名記載）	人	人
14	その他4（国名記載）	人	人
15	その他5（国名記載）	人	人
16	その他6（国名記載）	人	人
17	その他7（国名記載）	人	人
18	その他8（国名記載）	人	人
19	その他9（国名記載）	人	人
20	その他10（国名記載）	人	人

7) 海外からの受け入れ（学生以外；教員、研究者、実践家等）について下表 1～10 までの国名別に人数と、そのうち公費の補助があった人数をご記入下さい。また、1～10 以外の国で海外からの受け入れがある場合は、その他欄に国名を記入し、人数をご回答下さい。

	国名	人数	そのうち 公費補助あり
1	アメリカ合衆国	1 人	人
2	カナダ	人	人
3	中国	人	人
4	韓国	人	人
5	タイ	人	人
6	フィリピン	人	人
7	イギリス	人	人
8	フィンランド	人	人
9	スウェーデン	人	人
10	オーストラリア	人	人
11	その他 1（国名記載）モンゴル	1 人	1 人
12	その他 2（国名記載）	人	人
13	その他 3（国名記載）	人	人
14	その他 4（国名記載）	人	人
15	その他 5（国名記載）	人	人
16	その他 6（国名記載）	人	人
17	その他 7（国名記載）	人	人
18	その他 8（国名記載）	人	人
19	その他 9（国名記載）	人	人
20	その他 10（国名記載）	人	人

12. 本調査に関するご意見、ご要望がありましたらご記入下さい。

学部や大学院の入試に関する情報もアンケートに加えてほしい。